

労働安全衛生規則が改正されました

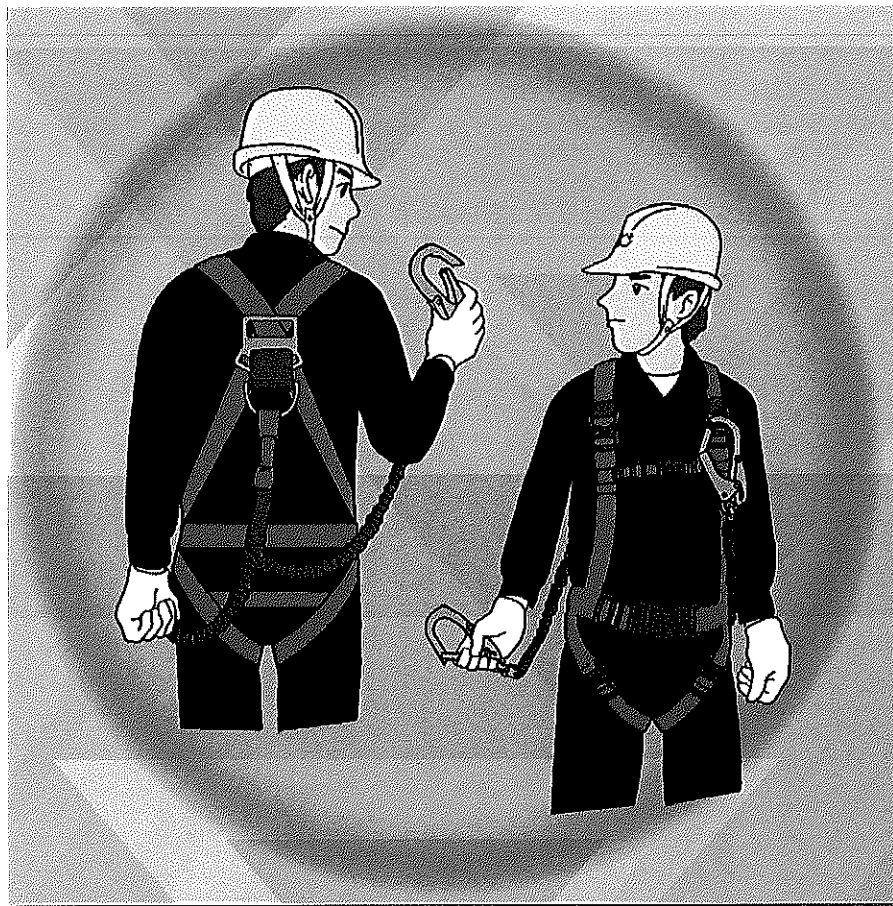
フルハーネス型安全帯特別教育 開催ご案内

改正労働安全衛生規則（平成30年厚生労働省令第75号、平成30年6月19日公布）により、高さが2メートル以上の箇所において、作業床を設けることが困難な場合で、フルハーネス型安全帯を使用して行う作業に労働者を就かせるときは、特別教育修了者でなければならないことが定められました。

（平成31年2月1日施行）

当支部におきましては、事業者にかわって「フルハーネス型安全帯特別教育」を実施いたしますので、この機会を逃さず受講されますようご案内いたします。

北海道労働局長登録教習機関
建設業労働災害防止協会北海道支部



※ 今回のフルハーネス型安全帯特別教育は全科目の開催となります。

1. 教育の科目及び時間

科 目		範 囲	時 間
学 科	I. 作業に関する知識	① 作業に用いる設備の種類、構造及び取扱い方法 ② 作業に用いる設備の点検及び整備の方法 ③ 作業の方法	1 時間
	II. 墜落制止用器具（フルハーネス型）に関する知識	① 墜落制止用器具のフルハーネス及びランヤードの種類及び構造 ② 墜落制止用器具のフルハーネスの装着の方法 ③ 墜落制止用器具のランヤードの取付け設備等への取付け方法及び選定方法 ④ 墜落制止用器具の点検及び整備の方法 ⑤ 墜落制止用器具の関連器具の使用法	2 時間
	III. 労働災害の防止に関する知識	① 墜落による労働災害の防止のための措置 ② 落下物による危険防止のための措置 ③ 感電防止のための措置 ④ 保護帽の使用方法及び保守点検の方法 ⑤ 事故発生時の措置 ⑥ その他作業に伴う災害及びその防止方法	1 時間
	IV. 関係法令	安衛法、安衛令及び安衛則中の関係条項	0.5 時間
実 技	V. 墜落制止用器具の使用法等	① 墜落制止用器具のフルハーネスの装着方法 ② 墜落制止用器具のランヤードの取付け設備等への取付け方法 ③ 墜落による労働災害防止のための措置 ④ 墜落制止用器具の点検及び整備の方法	1.5 時間
合		計	6 時間

2. 開催日時・会 場

令和3年2月18日（木）9：00～16：00

《学科・実技》

公益社団法人 日高地域人材開発センター 浦河郡浦河町東町うしお2丁目3-1 Tel. (0146) 22-2394

3. 受講対象者

満18歳以上の方

※ 今回のフルハーネス型安全帯特別教育は全科目の受講となります。

4. 修 了 証

この特別教育の所定の科目を受講した方には、「フルハーネス型安全帯特別教育修了証」を交付いたします。

5. 受講料及びテキスト代

受 講 料：6,600円 (内消費税 600円)	テ キ ス ト：810円 (内消費税 73円)	合 計：7,410円 (内消費税額 673円)
-----------------------------	----------------------------	----------------------------

6. 受講申込みに必要なもの

- ① 受講申込書
- ② 証明写真2枚(3.0cm×2.5cm)上半身無帽で最近6ヶ月以内に撮影したもの。
(色付きサングラス、スナップ写真等、個人で撮影したデジタルカメラ写真は不可)
- ③ 受講料及びテキスト代
- ④ 修了証郵送料 (244円分の切手)

7. 申 込 先

〒057-0005 浦河郡浦河町東町うしお2丁目3-1（日高建設協会内）
建設業労働災害防止協会浦河分会
TEL (0146) 22-3080

8. そ の 他

- ① 講習1回あたりの定員は40名です。定員に達し次第申込み受け付けを打ち切ります。
- ② 原則として、遅刻は認めませんので、ご注意ください。
- ③ 証明写真の裏面には必ず氏名を記入してください。
- ④ 受講申込みをした後、原則として受講料、テキスト代はお返しできません。
- ⑤ 受講者が30名以上となる場合は、個別開催に応じますのでご相談ください。
- ⑥ 受講申込者が少数の時は、講習を中止する場合がございますのでご了承ください。
- ⑦ 自然災害等により講習を実施することが困難な場合は、講習を中止又は延期しますので予めご了承ください。
- ⑧ 申込み期間は令和2年12月14日（月）～令和3年1月29日（金）
*定員に達し次第受付終了となります。

◎建災防北海道支部が実施している講習会

《作業主任者講習》

足場/型枠/地山土止/木建/鉄骨/コンクリート解体/ずい道(掘削)/ずい道(覆工)/鋼橋/
コンクリート橋

《技能講習》

玉掛/小型移動式クレーン/車両(整地)/車両(解体)/高所作業車/不整地運搬車

《能力向上教育》

足場/木建/玉掛/車両(整地)/職長・安全衛生責任者

《特別教育》

石綿/丸のこ/酸欠・硫化水素/足場/ロープ高所作業/フルハーネス型安全帯

《その他》

統括管理者/職長・安全衛生責任者/職長リスクアセスメント/新総合工事リスクアセスメント/
安全衛生推進者/足場点検実務者/建設工事の職場環境改善実施担当者

建設業労働災害防止協会北海道支部 <http://www.kensaibou-hokkaido.jp/>

※は記入しないで下さい。

※受講者確認

※受付 第 _____ 号

フルハーネス型安全帯特別教育

受講申込書

ふりがな			性別		昭和				
氏名			男 女	生年月日	平成	年	月	日	(満才)
現住所	〒 _____ 電話 (_____) _____								
所	住所	〒 _____ 電話 (_____) _____							
	事業所名								
属	連絡責任者	所属部課名			電話 (_____) _____				

※修了証番号	_____	号		
※修了証 交付年月日	令和	年	月	日

※の箇所は記入しないで下さい。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

建設業労働災害防止協会北海道支部 殿

受講者氏名 _____ (印)

この受講申込書に記載された事項は、修了証の発行以外の事業においては使用することはいたしません。

建設事業主等に対する助成金のご案内

建設業労働災害防止協会 北海道支部

今回実施するフルハーネス型安全帯特別教育は、北海道労働局(厚生労働省)が支給する標記助成金制度の対象となっています。

制度の概要は下記に示す内容となっておりますので、要件を満たす方で希望される方は、申請手続きを取られますようご案内いたします。

《支給要件》

1. 資本金が3億円以下、又は従業員が300人以下であること
2. 雇用保険料率が建設業の12.0/1000である中小建設事業主であること
3. 不正及び労働関係法令違反や労働保険料の滞納をしていないこと
4. 受講者が被保険者であること
5. 受講者から費用を徴収していないこと
6. 受講期間中、受講者に賃金が支払われること

《助成金の種類と金額》

1. 【経費助成】
 - ① 雇用保険被保険者数20人以下の中小建設事業主
支給対象経費の3/4
 - ② 雇用保険被保険者数21人以上の中小建設事業主
35歳未満 支給対象経費の7/10
35歳以上 支給対象経費の9/20
- 【生産性向上助成】 支給対象費用の3/20
2. 【賃金助成】
 - ① 雇用保険被保険者数20人以下の中小建設事業主
一人あたり日額 7,600円〔8,360円〕
 - ② 雇用保険被保険者数21人以上の中小建設事業主
一人あたり日額 6,650円〔7,315円〕
- 【生産性向上助成】
 - ① 雇用保険被保険者数20人以下の中小建設事業主
一人あたり日額 2,000円
 - ② 雇用保険被保険者数21人以上の中小建設事業主
一人あたり日額 1,750円

※ []内は受講者が建設キャリアアップシステム技能者情報登録者である場合の単価

《手続きに関する留意点》

1. 支給申請
講習終了の翌日から起算して2ヵ月以内に、必要書類一式を管轄都道府県労働局に提出してください。(郵送の場合は提出期間内必着)
2. この制度を利用する場合に必要な書類は各分会に備えてありますので、事務局にお尋ねください。

※ 助成金の提出書類関係、提出期限及び手続きに関しては、北海道労働局職業対策課雇用対策係にお問い合わせ下さい。

(札幌市北区北8条西2丁目1-1 札幌第1合同庁舎3階 電話011-738-1043)

上記は「助成金」の申請先です。「受講の申し込み」や「講習に関するお問い合わせ」については、建設業労働災害防止協会北海道支部の各分会となりますので、お間違えのないようお願いいたします。

なお「助成金支給申請内訳書」の受講証明は、建設業労働災害防止協会北海道支部でおこなっています。

(札幌市中央区北4条西3丁目1番地 北海道建設会館7階 電話011-261-6187)